

---

伊勢広域環境組合  
し尿処理施設運転管理業務委託

審査講評

---

令和2年1月

伊勢広域環境組合総合評価審査委員会



## 目 次

<b>1. 業務概要</b> .....	<b>1</b>
(1) 目的 .....	1
(2) 業務委託名 .....	1
(3) 業務内容 .....	1
(4) 業務実施場所 .....	1
(5) 施設名称 .....	1
(6) 施設管理者 .....	1
(7) 施設概要 .....	1
<b>2. 最優秀提案者の選定までの経過</b> .....	<b>2</b>
(1) 入札の方法 .....	2
(2) 最優秀提案者選定の手順 .....	2
(3) 最優秀提案者選定までの経過 .....	3
<b>3. 審査委員会</b> .....	<b>4</b>
(1) 審査委員会の設置 .....	4
(2) 審査委員会の開催経過 .....	4
<b>4. 配点及び得点化方法</b> .....	<b>5</b>
(1) 審査における大項目別の配点 .....	5
(2) 業務提案内容に関する得点化方法 .....	5
(3) 審査項目と定量化審査の配点 .....	5
(4) 入札価格に関する得点化方法 .....	7
(5) 総合評価点の算出 .....	7
<b>5. 審査結果</b> .....	<b>8</b>
(1) 資格審査 .....	8
(2) 基礎審査 .....	8
(3) 定量化審査 .....	8
<b>6. 審査講評</b> .....	<b>9</b>
(1) 各審査項目の講評 .....	9
(2) 審査講評 .....	10

# 1. 業務概要

## (1) 目的

伊勢広域環境組合(以下「組合」という。)が設置したし尿処理施設、その他関連施設等(以下「本施設」という。)での運転管理業務(以下「本業務」という。)を、安全かつ適正に遂行するため委託するものである。

## (2) 業務委託名

し尿処理施設運転管理業務委託

## (3) 業務内容

本業務は、本施設の運転管理業務であり、運転管理業務の内容は、「伊勢広域環境組合 し尿処理施設運転管理業務委託 仕様書」のとおりである。

## (4) 業務実施場所

伊勢市植山町245番地1

## (5) 施設名称

伊勢広域環境組合 クリーンセンター

## (6) 施設管理者

伊勢広域環境組合 管理者 鈴木 健一

## (7) 施設概要

本業務の対象とする施設の概要は以下のとおりである。

表1 施設概要

項目	内容
処理方式	高負荷脱窒素＋高度処理 (砂ろ過＋活性炭吸着)
能力及び規模	270k1/日(135k1/日×2系列)
建設概要	鉄筋コンクリート造 地上2階地下1階
延床面積	4,998 m <sup>2</sup>
供用開始年月	平成4年4月
設計・施工	株式会社 クボタ

## 2. 最優秀提案者の選定までの経過

### (1) 入札の方法

事業者の募集及び落札者の選定は、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の12の規定に基づく総合評価指名競争入札方式により実施した。

### (2) 最優秀提案者選定の手順

最優秀提案者選定の手順は、以下のとおりである。

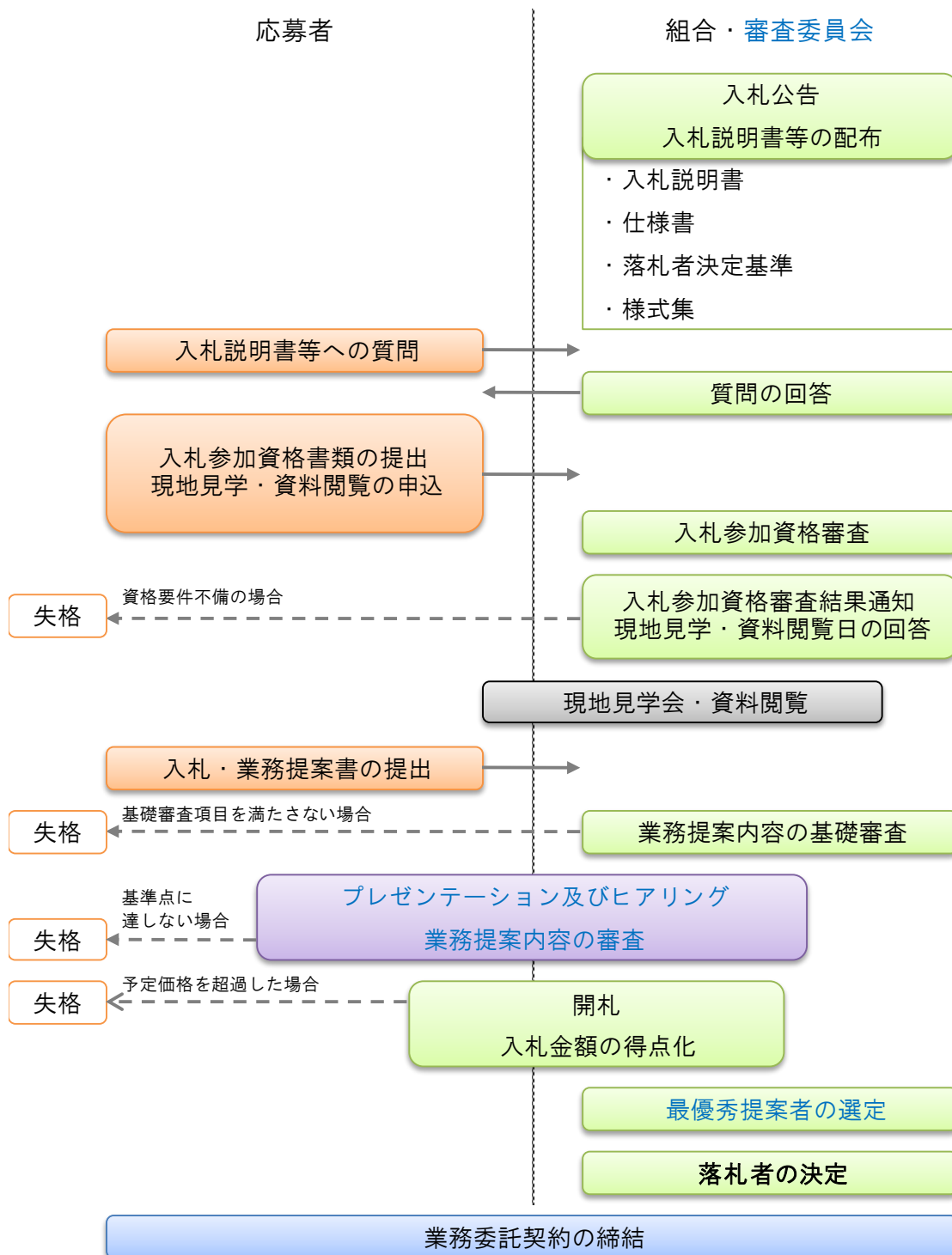


図1 総合評価指名競争入札方式による最優秀提案者選定の手順

### (3) 最優秀提案者選定までの経過

最優秀提案者選定までの経過は、以下のとおりである。

表2 落札者決定までの経過

日程	項目	内容
令和元年 9月20日(金)	入札公告及び入札説明書等の公表	組合ホームページに公表
令和元年 9月30日(月)	入札説明書等に対する質問受付期限	1社から質問を受付
令和元年10月 7日(月)	入札説明書等に対する質問への回答	質問及び回答を組合ホームページに公表
令和元年10月11日(金)	入札参加資格審査申請書の提出期限 現地見学・資料閲覧の申込期限	1社から受付 申込なし
令和元年10月21日(月)	入札参加資格審査結果の通知 現地見学・資料閲覧日の回答	1社に参加資格有の通知 申込なし
令和元年10月28日(月) ～ 11月 1日(金)	現地見学・資料閲覧	1社ずつ見学・閲覧 申込なし
令和元年11月8日(金)	業務提案書及び入札書の提出期限	1社から業務提案書及び 入札書を受付
令和元年12月22日(日)	プレゼンテーション及びヒアリング 開札 最優秀提案者の選定	1社の提案を審査し、最優秀提案者を選定

### 3. 審査委員会

#### (1) 審査委員会の設置

組合は、本業務を総合評価指名競争入札方式で実施するに際し、諸基準の策定等に関して協議及び検討を行うとともに業務提案内容の審査を行うことを目的に、学識経験者を含む委員で構成される伊勢広域環境組合総合評価審査委員会(以下「審査委員会」という。)を設置した。なお、審査委員会の委員構成は以下のとおりである。

表3 審査委員会の委員構成

役職	氏名	所属等
委員長	富永 健	皇學館大学 現代日本社会学部 現代日本社会学科 教授
副委員長	名田 和義	三重大学 大学院生物資源学研究科 資源循環学専攻 園芸植物機能学教育研究分野 准教授
委員	山口 晃	東海税理士会 伊勢支部
委員	扇本 みどり	南勢志摩地域活性化局環境室 室長
委員	高谷 幸良	(公財)三重県下水道公社 宮川浄化センター 所長

#### (2) 審査委員会の開催経過

審査委員会の開催経過は、以下のとおりである。

表4 審査委員会の開催経過

項目	日程	内容
第1回審査委員会	令和元年8月6日(火)	委員長・副委員長の選任 事業概要、スケジュールについて
第2回審査委員会	令和元年8月27日(火)	入札関係書類に関する審議
第3回審査委員会	令和元年12月22日(日)	最優秀提案者選定に関する審議

## 4. 配点及び得点化方法

### (1) 審査における大項目別の配点

大項目別の配点については、以下のとおりである。

表 5 審査における大項目別の配点

審査項目(大項目別)	配点
運転管理等業務に関する事項	80点
入札価格に関する事項	20点
合計	100点

### (2) 業務提案内容に関する得点化方法

提案を求めている審査項目においては、次に示す4段階評価による得点化方法により得点を付与した。  
なお、C評価を標準とした。

表 6 業務提案内容に関する得点化方法

評価	評価の意味合い	得点化方法
A	当該評価項目において、大変優れている	配点×1.0
B	当該評価項目において、やや優れている	配点×0.7
C	当該評価項目において、一定の評価ができる	配点×0.4
D	当該評価項目において、あまり評価できない	配点×0.1

### (3) 審査項目と定量化審査の配点

次の表に示す審査項目、審査基準及び配点に従い、入札参加者からの業務提案内容を得点化し、「業務評価点」とした。



表7 審査項目と定量化審査の配点

審査項目	審査基準	配点	
<b>運転管理業務に関する事項</b>			
運転管理の実施方法等	① 運転業務の実績は豊富か、運転業務の実施方法は適正か	15	35
	② 搬入物の性状変化や、一時的な搬入量の増加等への対応は十分か	10	
	③ 保守管理業務・小破修繕は適正に行われるか	10	
組織体制・人員	① 安定した運営が可能な組織体制で、必要な人員が配置されているか	15	25
	② 欠員が速やかに補充できるか	10	
危機管理の方針等	① 運転管理基準、要求基準、法定基準を超過する恐れがある場合の対応は十分か	5	10
	② 緊急時・災害時の対応マニュアルは確立されているか、事故に対する連絡体制等は十分か	5	
従事者能力維持・向上のための方針等	① 技術力向上のための実務研修やモチベーション向上のための工夫は十分か、人材育成の取組はなされているか	5	10
安全衛生管理の方針等	① 労働安全衛生の観点から、業務マニュアル、改善等についてきちんと考えているか	5	
計			80

#### (4) 入札価格に関する得点化方法

入札価格に関する得点化方法は、入札価格について、次の算定式により価格評価点を付与した。なお、価格評価点は小数第3位を四捨五入した値とした。

算定式

$$\text{価格評価点} = \text{最低入札価格} \div \text{各応募者の入札価格} \times 20 \text{ 点}$$

算定式： 入札価格のうち最も低い価格(以下「最低入札価格」という。)を20点とし、その最低入札価格と、各入札参加者の入札価格の比率で配点を行った。

#### (5) 総合評価点の算出

業務評価点と入札価格点から、次に示す算定式により、各入札参加者の総合評価点を算出した。

総合評価点の算定式

$$\text{総合評価点} = \text{業務評価点} + \text{価格評価点}$$

## 5. 審査結果

### (1) 資格審査

応募者と資格審査の結果は、以下のとおりである。

表 8 応募者一覧

受付名	応募者名	参加資格要件
いせえび	クボタ環境サービス(株)中部支店	有

### (2) 基礎審査

組合は、入札参加者から提出された業務提案書により基礎審査を行い、入札参加者が基礎審査項目を満たしていることを確認した。

### (3) 定量化審査

審査委員会による定量化審査の結果は、以下のとおりである。

表 9 定量化審査結果

審査項目		配点	いせえび
運転管理の実施方法等	運転管理業務の実績・ノウハウ	15	15.0
	性状変化等への対応能力	10	7.0
	保守管理能力	10	7.0
組織体制・人員	経験豊富な人材の配置	15	15.0
	欠員時の対応	10	10.0
危機管理の方針等	運転に関する事故等への対応能力	5	3.5
	リスク対応能力	5	3.5
従事者能力維持・向上のための方針等		5	3.5
安全衛生管理の方針等		5	5.0
業務評価点		80	69.5
価格評価点		20	20
総合評価点		100	89.5

表 10 入札価格と価格評価点

項目	いせえび
入札価格（税抜 円）	143,640,000
価格評価点	20

## 6. 審査講評

### (1) 各審査項目の講評

業務提案に関する各審査項目についての講評は、以下のとおりである。

審査項目		講評
運転管理の実施方法等	運転管理業務の実績・ノウハウ	・安定した経営実績と運転管理に関する豊富な実績を高く評価した。
	性状変化等への対応能力	・自主的に設定した独自の管理基準値による水質管理の提案を評価した。
	保守管理能力	・点検を重視している点や組織全体の経験を生かしたマニュアルによる管理を評価した。
組織体制・人員	経験豊富な人材の配置	・適正な人員配置及び十分な資格取得状況を高く評価した。
	欠員時の対応	・欠員時の対応に関する提案を高く評価した。
危機管理の方針等	運転事故等への対応能力	・明確な管理基準値の設定と要監視基準値を用いた適正管理の提案を評価した。
	リスク対応能力	・豊富な経験により作成された緊急対応マニュアルを評価した。
従事者能力維持・向上のための方針等		・人材育成に関する取組を評価した。
安全衛生管理の方針等		・組織全体での安全衛生管理に関する理念や独自の取組を高く評価した。

## (2) 審査講評

今回、入札に参加した事業者の提案は、本業務の目的や内容を十分理解し、組合の発注する仕様書を上回る提案内容であった。この事業者においては、提案に係る労力及び費用負担が多大であったことが想定されるなか、短期間で業務提案書等を取りまとめた入札参加者の熱意と技術力に敬意を払うとともに、深く感謝する。

定量化審査においては、全ての審査項目に対して厳正なる審査を行った結果、クボタ環境サービス(株)中部支店の「運転管理業務の実績・ノウハウ」、「保守管理能力」、「運転事故等への対応能力」、「リスク対応能力」、「安全衛生管理の方針等」についての提案等を高く評価し、最優秀提案者として選定するに至った。

また、審査委員会の審議において、同事業者の提案内容に対して以下に示す要望事項が挙げられた。

- ① 本施設は、施設周辺住民をはじめとする構成市町住民からの信頼のうえに成り立つものであり、構成市町民の信頼を損なうような事故やトラブル等は絶対にあってはならない。このような本施設の特異性を常に意識し、万全のリスク管理体制のもと、本施設の運営管理等を実施されたい。
- ② 正確で高頻度な水質測定を心掛け、放流水の水質が地元協定値を決して超過することのないよう水質管理を徹底されたい。
- ③ 負荷変動をあらかじめ予測し、緩和できる運転管理計画を作成し実施されたい。
- ④ 組合と連携し、適正な運転管理に努められたい。
- ⑤ 経済的な運転を実施し、組合の財政負担の軽減を進められたい。
- ⑥ 従事者のレベルアップを図る取組を積極的に進められたい。
- ⑦ 緊急時を想定し、速やかに緊急対応が行えるよう訓練等を実施されたい。
- ⑧ 他事業所等との連携を深め、支援体制の充実を図られたい。
- ⑨ 各種マニュアルの閲覧方法について検討されたい。

クボタ環境サービス(株)中部支店は、本業務をより良いものとするため、これらの事項について、組合と十分な協議を行い、真摯な対応に努めていただきたい。

なお、運営管理計画及び運営管理マニュアルの作成については、同事業者がこれまで培った技術や実績等を踏まえ、実行性のあるものとする事とし、今後3年間にわたり本施設において、組合と連携し、より質の高い公共サービスを提供するよう期待するものである。